

社会学部創設 50 周年記念学術講演会

＜インターネット＞の次に来るもの

メディアの予言者ケヴィン・ケリーと考える 21 世紀のメディア

講演者：服部 桂氏（元朝日新聞科学部記者・関西大学客員教授）



服部桂（はっとり・かつら）：早稲田大学
理工学部電子工学課程修了。朝日新聞
東京本社科学部記者、『ASAHI パソ
コン』副編集長、『DOORS』編集委員、朝
日新聞出版局編集員などを歴任。主な
著書に『人工現実感の世界』『メディアの
予言者—マクルーハン再発見』などがある

新聞やテレビ、インターネットなどで話
題となっている「人工知能」「AR」「VR」
「IoT」…… 今後私たちの暮らしを大きく
変えるこれらの技術をどのように認識し、
理解するのでしょうか。ジャーナリズムが
この変化にどのように対応し、メディア企
業はどのような取り組みをしているのでし
ょうか。

インターネットを草創期からウオッチ
し、インターネットの歴史や社会に与える
影響などに関して深い知見と洞察を持つ服
部桂客員教授をゲストに迎えて、＜インタ
ーネット＞の次に来るものについて語って
いただきます。

日時：2017年6月6日（火）4限（14:40～16:10）

場所：第三学舎 D101 教室（ソシオ AV 大ホール）

参加申込：不要（当日直接会場へ） **入場料：無料**

主催：関西大学社会学部メディア専攻